

が伝わってこないと思います。

A 市長 この復興計画につきましては、地域がこうむりました大きな被害から立ち上がるというだけでなく、これを1つの機会ととらえて、未来に向かって立ち上がっていくという思いを書くべきだろうということ、理念が書かれたと思っております。その中で、現実に被害に遭われた方に対しての配慮がなされていないのではなにかという御質問だと思います。

実際に被害に遭われた議員がそのように感じるということは、文章の作り方に少し雑な面があるのかなと思いますので、そういった形で読み取れるというのであれば、大変配慮が足りない文章であつたらうということで、おわびを申し上げたいと思います。

A 総務部長 ただいま市長から答弁がありましたように、直接に被災を受けた方への配慮が

感じ取りにくい、感じ取れないということであれば、もう一度よく見直す必要があると感じております。

Q 副市長として、どのように復興状況を見ておられますか。

A 副市長 3月11日の震災以降、何度か海岸地域に、仕事でお邪魔する機会もありました。また、個人的にも、なるべく週に1度は、海岸のほうを見に行くようにさせていたいただいておりました。

お邪魔するたびに、少しずつ片づけができてきたり、夏になると、草が伸びてきて、だんだん実際の被害状況が見えなくなってきたりということも、ろもありましたけれども、倒れた塀が直つてきたり、この間の植樹祭のように、少しこれからまた防災林を再建していこうという動きが見られるということは、非常にうれしく思っており、眺めてきております。

個人的にはボランティアで2日、3日ほど行か

せていただいたこともありませんので、そこで、お邪魔した家の前を時々通つてみたりしながら、復興状況を見守っていきたいという形で、今も考えております。

Q 被災事業所等の再建や経営安定化にか

A 経済環境部長 3月に発生した東日本大震災に対して、事業所等が直接的な被害を受けた方の経営の安定に必要な資金や、震災後の3カ月の売上げ等が、昨年同期に比較し、10%以上減少した方、10%以上の減少が見込まれる方に対しても、経営の安定に必要な資金の融資制度も同様

に立ち上がっております。山武市としては、11月22日に開催されました山武市中小企業運営資金委員会へ、震災復興を目的として、事業運営に係る資金の円滑な運用を助成するための資金制度に対し、中小企業運営資金利

子補給事業の対象とすることについての諮問を行いました。

その結果、委員会から賛同いただきましたことから、本年度から事業の対象としてまいります。

Q スポーツ合宿の受け入れ支援について

A 市長 この地域も特

皆様には、大変御苦労の多い時期だということも承知をしております。そういった中で、市民の皆様方の御理解が得られるということであれば、またそれはそれなりに御提案もさせていただければと思います。

管理をしております教育委員会のほうで、市民の利用状況、その他を把握しておりますので、こちらと相談をしなければ、私の一存で市民の利用を制限してということとは、なかなか難しいとお答えさせていただきますと思います。

手を打たせていただきました。

●緊急経済対策について

Q 緊急経済対策についていかがいます。

A 市長 このたびの震災で、津波により甚大な被害に加えまして、御指摘のとおり、農業、商工業、観光業の経済活動に関しても、大きな打撃を受けていると理解をさせていただいております。市として、いち早く復旧という面では、

しかしながら、今、業者の皆様も大変な御苦労をなさっている復興の時期でございます。この復興のお手伝いということに関しまして、経済環境部を中心にさまざまな事業を展開するようになつてございますが、スピードもまだまだ出ていないという感想も持ちだしておりますし、私どもとしても、どういったことで、



イチゴ狩りに出かけよう